

# 人物を調べる ～ビジネス版～

商談で人事情報や人物情報を把握したい場面もあるのではないのでしょうか？このような情報はインターネットではなかなか入手できないものです。情報収集に図書館をご活用ください。

## ■【STEP 1】本で調べる

各界で活躍している人物を調べるとき、詳細な情報が掲載されているのは『人事興信録』『日本紳士録』です。刊行を停止しているため最新データではありませんが、参考にどうぞ！

※【 】は本の背ラベルにある請求記号です。

【b2】は一般図書室内のビジネスヒント！調査コーナー（1階）、【郷土】は郷土資料室（2階）にあります。

### ・『人事興信録 上・下巻』第45版（2009.1 興信データ）【b2/281/シジ-1/一般R】

取材期間は平成20年4月から10月。現代日本各界の首脳又は幹部として活躍している日本人及び在日外国要人約8万余りが収録されています。

- ☛ 出身地、役職、経歴、家族構成、連絡先等を掲載。

### ・『日本紳士録』第80版（2007.4 ぎょうせい）【b2/281/ニホ/一般R】

最新データは平成18年11月時点。

現代日本人の実業界、政界、官界、教育界、芸術界等で活躍する人物が収録されています。

- ☛ 出身地、役職、経歴、趣味、連絡先等を掲載。

（役員を調べる）

### ・『役員四季報 2017年版』（2016.10 東洋経済新報社）【b2/335/ヤイ/一般】

調査時点は2016年7月31日。全上場会社3,619社、役員数41,038名が収録されています。

- ☛ 役職、就任年月、前歴・兼任先、生年月日、出身都道府県、最終学歴等を掲載。

（鳥取県出身の人物を調べる）

### ・『鳥取県人物・人材情報リスト2017』（2016.11 日外アソシエーツ）【280/84/郷土】

現在活躍中の人物を中心に、物故者および在日外国人を含め鳥取関係者1,607人が収録されています。

- ☛ 職業、肩書、経歴、連絡先、図書や雑誌に掲載された関連記事等を掲載。

## ■【STEP 2】データベースで調べる

当館では複数のデータベースと契約しています。データベースを使えば人事情報や人物情報を調べることができます。検索は無料、検索結果のコピーは白黒1枚10円、カラー1枚20円です。

### ●日経テレコン21（日本経済新聞デジタルメディア）（※図書館契約）

日本経済新聞、日経流通新聞などの新聞記事だけでなく、企業・人事・財務・信用情報や株価情報、数値・統計データといったビジネスに役立つ情報が検索できるデータベースです。

- ☛ 人事検索では日経WHO'S WHOを検索（収録数は約30万人）。  
鳥取県出身者は90名登録（平成30年3月20日現在）。
- ☛ 氏名、会社名その他、出身校、出身地等の情報から検索可能。

### ●聞蔵Ⅱビジュアル（朝日新聞社）（※図書館契約）

朝日新聞（創刊号～）、アエラ、週刊朝日の記事、朝日現代用語・知恵蔵 最新版、歴史写真アーカイブが検索できるデータベースです。人物データベースもあり、各界の有識者を中心に経済人、政治家、研究者、文化人、スポーツ選手等、約3万5千人が収録されています。

- ☛ 氏名、肩書、経歴・業績等の情報から検索可能。

### ●ヨミダス歴史館（読売新聞社）（※図書館契約）

読売新聞（創刊号～）、The Daily Yomiuri、時事用語事典「イミダス」、国語・英和・和英辞典が検索できるデータベースです。現代人名録では、約2万6千人の人物情報を収録。鳥取県出身者は108名が登録されています（平成30年3月20日現在）。

- ☛ 氏名、肩書、勤務先、出身校、出身地、生年月日等の情報から検索可能。

### ●鳥取県郷土人物文献データベース（鳥取県立図書館）（※無料）

<https://www.library.pref.tottori.jp/win/j/opac/search-local.do?lang=ja>

鳥取県に関連のある人物について書かれた文献の情報を調べることができるデータベースです。掲載されている文献は当館所蔵の資料です。書名、掲載ページが分かるので調査に役立ちます。

### ★ データベース活用ワンポイント～ 新聞記事データベースは優れもの！ ～ ★

上記で紹介したデータベースは新聞記事も検索できます。新聞記事には企業の最新の取り組みや商品情報、経営者のインタビュー記事なども掲載されます。人物情報の検索だけではなく、新聞記事の検索から情報を得られることがあります。地元紙「日本海新聞」の記事検索データベースもありますので、ご活用ください。

（研究者を調べる）

### ●researchmap（国立開発研究法人科学技術振興機構） <http://researchmap.jp/search>（※無料）

研究者の情報を探することができるデータベースです。

- ☛ 氏名、所属、研究キーワード等の情報から検索可能。学会、受賞歴などの情報も掲載あり。

### ●CiNii（国立情報学研究所） <http://ci.nii.ac.jp/>（※無料）

約2,050万件の学術論文の情報を検索できるデータベースです。

- ☛ キーワードを入力すると、関連する文献のタイトルと収録誌を知ることができる。
- ☛ 約2,050万件の内、約571万件について本文の参照が可能。

「J-Stage」・「機関リポジトリ」等と表記のある論文は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）や大学等が全文を公開している。

（注）

※図書館契約・・・鳥取県立図書館が契約しているデータベース。来館された場合は無料で利用できます。来館が困難な場合は、当館にご連絡いただければ職員が代理で検索することができます。

※無料・・・自宅や会社からでもどなたでも無料で利用できます。インターネットでは公開されていない論文をお探しの場合は下記までご連絡ください。所蔵している図書館を探し、複写を取り寄せることができます（有料）。

このリストで紹介した情報は一例です。お探しの情報が見つからない、探し方が分からない等、お困りの方は職員におたずねください。当館にない資料等も他の図書館から取り寄せることも可能です。お気軽にご相談ください。問合先：鳥取県立図書館（電話：0857-26-8155）（作成：2018.3.20）